



contents

2022年度が始動

宮崎JCシニアクラブ
第61代会長メッセージ

【2022年度】
理事・役員紹介

新年挨拶会レポートなど

理事長挨拶



新時代を描く新たな一歩

一般社団法人宮崎青年会議所第71代理事長の植松剛史と申します。日頃より宮崎青年会議所活動に多大なるご支援ご理解を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、宮崎青年会議所は、昨年70周年を迎え、新たなステージへと歩みを進め、邁進しております。2022年度は、スローガンを「壺(ONE)～新時代を描く、新たな一歩～」を掲げさせて頂きました。

昨今の新型コロナウイルスの感染拡大により活動が制限され宮崎にも暗い影を落としております。今現在もワクチン接種は進んでおりますが、県内感染者も減る兆しがありません。その中で青年経済人である宮崎青年会議所メンバーが、「ONE TEAM」となり、時代に即したニューノーマルを率先して築いていき、郷土宮崎の活性化に向けて少しでも明るい兆しが見える事業を展開していく所存であります。

結びとさせて頂きますが、本年はJCフェスタ2022(ブロック大会)を主管させて頂きます。今、誠心誠意準備を進めておりますので多くのご参加をお待ちしております。

2022年度もよろしくお願い申し上げます。



一般社団法人 宮崎青年会議所
第71代理事長
植松 剛史

シニアクラブ会長メッセージ

昨年度に引き続き、宮崎JCシニアクラブ会長の任をお預かりします西岡昌志でございます。日頃よりシニアクラブ活動に際し、温かいご理解とご支援を賜り、深く拝謝申し上げます。

一昨年より、新型コロナウイルスの感染拡大が地域経済に大きな影響を及ぼしておりますが、現役の皆様は、このような外部環境に惑わされることなく、創立70周年式典も挙行され、事業・運動に邁進されておりますことに対し、深く敬意を表したいと思っております。今年も、コロナ禍で思い通りに推進できない環境下ではありますが、今できる事、今しかできない事を模索し、植松剛史理事長率いる現役メンバーが、一丸となって宮崎の発展に寄与されることに期待をしています。

本年度は、JCフェスタ2022がJCI宮崎主管にて開催され、また、全国大会も九州大分の地で開催されます。現役としては、例年以上に活発な活動を行う年となると思っております。私たちシニアと致しましても、微力ではありますが、現役の皆様の背中を後押しできるようなご支援ができればと考えておりますので、シニアクラブ会員の皆様には、引き続きのご支援・ご協力をお願いしたいと思っております。宮崎JCシニアクラブは、昨年度すべての活動を中止とさせて頂きましたが、宮崎JCシニアクラブ会則にもありますように、私どもの目的は、会員相互の親睦と現役会員活動を支援することにあります。

シニア485名の更なる親睦が図れるような機会を創出していきたいと考えておりますので、シニアの皆様には、積極的なご参加をお願いしたいと思います。

最後になりますが、現役の皆様のご活躍を心よりご祈念申し上げますとともに、(一社)宮崎青年会議所、宮崎JCシニアクラブが共に発展できるような年になる様、頑張ってくださいますので、何卒宜しくお願い致します。



宮崎JCシニアクラブ
第61代会長
西岡 昌志

九州地区協議会 会長挨拶

2022年度、九州地区協議会 会長を務めております川越英和です。2021年度は理事長として大変お世話になりました。また日頃より、九州地区協議会におきまして多大なるご理解・ご支援いただきありがとうございます。

地区協議会の会長は、協議会の長として、またJCI日本の常任理事としての役割があり、二足の草鞋を履きながらやりがいのある日々を過ごしています。今年度の九州地区協議会は、「次代のためにより良い変化を起こし 愛が溢れる九州をつくる」をスローガンとして掲げ、これから訪れる人口減少社会やDXによるデジタル社会に対応した持続可能な九州、また気候変動により毎年九州で発災している災害に対し、防災インフラ整備の促進や他団体との防災ネットワークの構築など災害に強い九州を創造するため様々な事業・運動を展開しております。

そして2022年度の九州コンファレンスは福岡県糸島の地で開催されます。海や山に囲まれた自然豊かで、九州大学と連携したスマート農業に力を入れるなど、どこか宮崎と似ており、魅力溢れ、各地の参考になる地域ですので一人でも多くのご参加をお待ちしております。

私にとってJCラストの年となりますので、悔いのないよう今まで培ってきた経験を活かし九州地区のため尽力して参りますので、これからもご支援のほどよろしくお願い致します。



公益社団法人日本青年会議所
九州地区協議会
会長
川越 英和

宮崎ブロック会長挨拶

新型コロナウイルスの感染拡大が社会のシステム、人々の生活に大きな影響を及ぼし始めてから2年以上が経過しましたが、未だに先の見えない状況が続いています。

JCメンバー個々の様々な状況を勘案すると躊躇せざるを得ない場面も多々ありますが、私自身「青年会議所活動は不要不急にはあたらない」と信念を持って活動しています。このような時代に私たち青年会議所が成すべきことは何なのか。

現在、JCI宮崎に主管いただきJCフェスタ2022を構築しています。宮崎ブロック大会から名称を変更し数年が経過しましたが、より多くの市民の方々とメンバーに有益な事業になるよう準備を進めています。

2020年度えびの大会、2021年度小林大会は、コロナの影響で開催方法の変更等対応に追われましたが、全国大会の経験を活かしながらwithコロナにおける大会の構築を進めています。

宮崎県の課題はどこにあるのか。沢山ある魅力を活かしきれているのか。このような時代だからこそ、JCが率先して行動していきます。

皆様の多くの御参画を宜しくお願い申し上げます。



公益社団法人日本青年会議所
九州地区宮崎ブロック協議会
会長

関谷 祐作

新年挨拶会について

本来、1月18日に宮崎観光ホテルにて開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、昨年と同様の動画配信という実施方法をとらせていただくことになりました。

2022年度理事長所信と事業内容説明を含みます複数の動画を配信させていただいております。

動画配信という形にはなりましたが、2022年度宮崎青年会議所の目指すものをしっかりと伝えることができる内容となっております。動画はホームページ、Facebook、YouTubeにてご覧いただくことができます。またこちらにありますQRコードをご利用して見ていただくこともできます。ご視聴よろしくお願いいたします。



ご視聴用QRコード



2022年度春季活動報告



01 拡大状況報告

2022年度新入会員拡大活動が始まりました。

昨年同様、コロナ禍の中の活動開始となり、思うように活動できない日々が続いております。

しかし、宮崎青年会議所が持続可能な組織となるため、今現在出来る事に視点を置いて拡大活動しております。

昨年末、拡大セミナーを行いメンバーの意識は高まりましたが、そこからコロナの状況が悪化し、直接の候補者訪問をメインに切り替え、交流会や懇親会、メンバー全体での交流はほとんどできていない状況です。青年会議所メンバーでの拡大会議等も今年度に入ってからすべてWEB開催という状況が続いております。

飲食店へのアプローチが非常に難しい状況です。しかし、拡大期間を5月31日まで延長いたしましたので、残り2か月、拡大目標40名に向かって青年会議所メンバー一丸となり活動して参りますので、先輩方のご紹介等ございましたら何卒よろしくお願い申し上げます。

会員拡大委員会 委員長 日高 龍太郎

02 福岡ソフトバンクホークス交流事業

福岡ソフトバンクホークス交流事業は今年で19年目を迎えました。

多くの球団関係者並びに選手の皆様にご支援頂き、宮崎の各訪問施設のこどもたちに夢と希望を与えることができ、こどもたちにも毎年楽しみにして頂いております。

しかし、ご承知の通り、新型コロナウイルスの影響により、選手とこどもたちの直接の交流というのは難しく、球団側とも協議をさせていただき、本年においては、選手団の皆様のご厚意により福岡ソフトバンクホークス選手からのビデオメッセージとグッズを贈呈頂けることとなりました。

今年は6施設にてビデオメッセージとグッズプレゼント贈呈式を行う予定となっています。まず第一弾としてよいこのもり幼保連携型認定こども園にて贈呈式を執り行いました。こどもたちは元気いっぱい贈呈式をとても喜んでいただく事ができました。



役員紹介

				
理事長 植松 剛史	直前理事長 川越 英和	副理事長 川越 大輔	副理事長 坂下 利一郎	副理事長 黒木 彰悟
				
専務理事 河野 幸治	出向役員 関谷 祐作	出向役員 山崎 隆太郎	監事 弓削 美由紀	監事 金本 純一
				
常任理事 浅野 龍昇	常任理事 杉尾 一樹	常任理事 月野 将義	常任理事 後藤 健太	委員長 日高 龍太郎
				
委員長 守永 将雄	委員長 柿塚 健太郎	委員長 佐土原 慶	委員長 遠山 貴一	委員長 佐藤 学
				
委員長 二宮 雅和	委員長 倉田 猛	委員長 野村 翔悟	局長 桑原 啓輔	局長 西岡 幸則



サポ
テ

～ 現役JCの皆さんへ～ OBからのメッセージ

コロナも3年目に突入し、まだまだ先行き不透明な中にも関わらず現役の皆様は、あらゆる手段を講じて活動されていることに心より敬意を表します。

私自身JCでは、国・地域・世代による違いや魅力を実際に体験したり、見聞きすることで多くの学びを得るとともに、素敵な仲間との出会いを頂きました。感謝！

毎年頂いた役割にて仲間とともに、事業に対して、お互いに意見を出し合い討議し、協議し、そして審議をいただき実行に至るまで、一切妥協することなく無我夢中に取り組んだ経験は、私の人生において大きな糧となりました。今、思い返しても若くて体力のある30代だからこそ、あそこまでトコトンやることができたのだと感じています。解熱注射打ってまで議案するとか。よくやったよな。考えるだけで遠慮しますわ(笑)

今は、JCで学ばせて頂いたことを全国にできた仲間とともに、楽しく取り組んでいますよ。現役の時に、尊敬する企業の先輩からお言葉を頂戴しました。「40歳までという限られた時間、失敗を恐れず一生懸命JCをきなさい。そうすれば、40歳からの人生が素晴らしいものになるよ!」っと。その言葉を信じてやってきました。

現役の皆さんへ、体調には気を付けて頑張ってくださいね。